

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			簡易点検
事務事業名	人権相談ネットワーク事業			シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	市民人権	局	人権	部	人権推進 課 評価責任者(課長名)
					07-22
					松尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	人権を尊重するまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	人権擁護委員法、堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例			
	4	関連計画	堺市人権施策推進計画			
5	事業実施の経緯	<ul style="list-style-type: none"> 人権擁護を図る施策として、利用者の利便性を考慮し、各区役所等に相談窓口を設置。相談員等が相互に、意見交換や情報提供を行うことで、担当者の資質の向上を図る。 人権の花運動として、小学生が協力して花を栽培することにより、やさしい思いやりの心や人権尊重に対する理解を深めることを目的とした事業を、法務省の人権擁護委員と連携して各市町村が実施している。 				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他(法務局、人権擁護委員)		
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	<ul style="list-style-type: none"> 市民 小学生(人権の花運動) 		
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	<ul style="list-style-type: none"> 市民の人権に関する相談を受け、適切な助言、指導及び関係機関等との連携を図り、人権侵害の発生や被害の拡大防止を図る。 市民の相談を傾聴し、的確に助言・情報提供ができるよう市民相談員及び相談担当職員の資質向上を図る。 人権擁護委員の活動を支援することにより、より効果的な人権啓発事業につなげる。 		
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> 人権相談の実施(さまざまな人権に関する相談を人権推進課や各区役所で行う。) 上記相談員及び職員の資質向上を図るための研修及び人権相談に係る情報提供や意見交換の実施 人権擁護委員が中心となり、小学生を対象に「人権の花」運動を実施 各区役所等の人権相談に関わる関係課で構成するネットワーク庁内会議の開催 堺人権擁護委員協議会の活動への支援及び負担金の支出 		
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 堺人権擁護委員協議会			

Ⅲ. 投入量

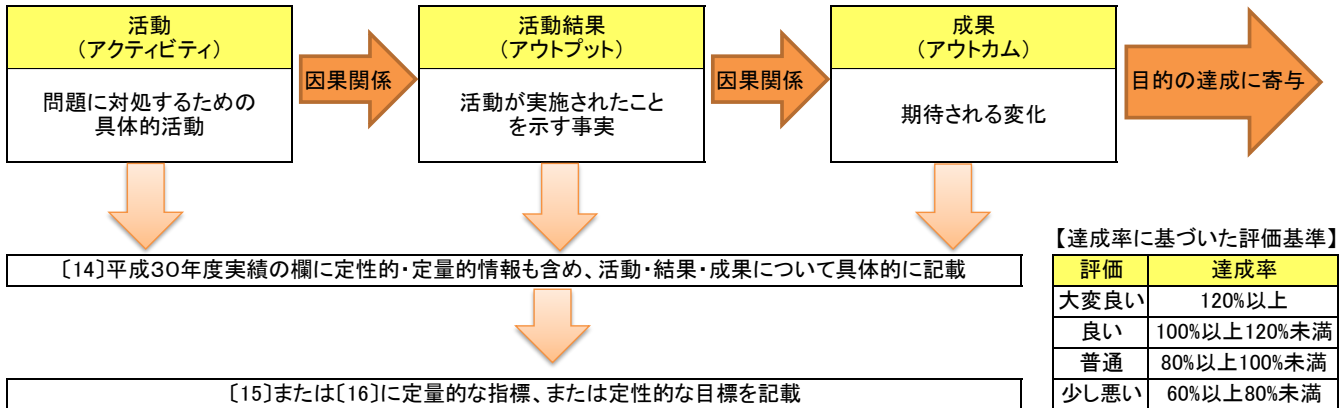
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費(a)	千円	1,657	1,662	1,591	1,596	
	主な事業費内訳	人権相談講師謝礼金	千円	60	60	0	0
		堺人権擁護委員協議会負担金	千円	1,235	1,233	1,230	1,225
		人権の花運動のための啓発物品	千円	350	349	350	350
		その他	千円	12	20	11	21
	財源内訳	国・府支出金	千円	410	349	350	350
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	1,247	1,313	1,241	1,246
	12	人件費(b)	千円	2,000	3,476	3,466	3,438
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	3,657	5,138	5,057	5,034	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	人権相談ネットワーク事業	シート番号	07-22
-------	--------------	-------	-------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	14	<p>人権推進課や各区役所で人権相談を随時実施するとともに、平成29年12月から開始した「人権相談ダイヤル」(専用)の周知等により、相談件数は増加している。内容別では、LGBTなど性的マイノリティに関する相談が増加。上記相談担当者及び庁内職員による意見交換会及びLGBTに係る研修会を実施するとともに、相談対応マニュアルの改訂等により、安心して相談できる環境づくりや的確な助言、情報提供等につなげた。また、平成30年5月から毎月第4水曜日に多様な性に関する法律相談も開始。</p> <p>人権擁護委員が大阪法務局堺支局や当課と連携し、小学校(各区1校)で球根の植付の指導と人権教室を行う「人権の花」運動を実施。小学生に命の大切さや思いやりの心を育むことを教示することで、人権尊重への理解につなげた。実施校からは、児童が自ら花を育てることにより、「他人への思いやりが高まった」等の報告があった。</p>					
	15	<p>目標</p> <p>人権相談機能を充実させるとともに、関係機関等と連携を図り人権侵害による被害の拡大防止を図る。</p>					
		<p>目標に対する実績</p> <p>関係機関と連携しながら、相談しやすい環境づくりや相談員の研修により相談機能の充実を図った。</p>					
16		<p>指標名</p>	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		評価					
		算出方法・設定根拠など					

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>粘り強く個別に相談を受けることにより、問題事案の深刻化や人権侵害の防止につなげた。また、広報紙、ホームページへの掲載等により相談事業の周知徹底を図るとともに社会情勢に対応した研修を開催するなど、相談担当者の資質向上に努め相談しやすい環境づくりに努めた。</p> <p>「人権の花」運動は、小学生と人権擁護委員が花を育てることを通じて、生命の尊さや仲間への思いやりの心を実感することで人権尊重を育み、より豊かな人権感覚を次世代へつなげることができた。</p> <p>人権啓発の重要事項は「継続」であり、事業の有効性は高いと考える。</p>
----	--

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。